

一 般 質 問

令和3年第4回（12月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	7番	保坂輝雄	2
2	19番	渡邊光子	3
3	6番	岩崎隆志	5
4	15番	山中敏正	6
5	11番	岡安政彦	8
6	3番	砂川和也	9
7	1番	坂本敏治	10
8	4番	岡野千枝子	11
9	8番	仲又清美	12
10	9番	にいつま 亮	14
11	12番	相馬正人	15
12	14番	加藤ただし	16
13	17番	佐藤 洋	17
14	13番	浦田 充	18
15	5番	北村 あやこ	20
16	2番	星野 充生	21
17	10番	新島 光明	23

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は
1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。
(質問回数の制限なし)

7番 保坂 輝雄

1. 新型コロナワクチン接種の総括と今後の対応について

(1) 桶川市民のワクチン接種状況について

- ① 少なくとも1回以上接種した桶川市民の対象者に関し、年代別の接種率をお伺いします。(資料配付)
- ② 2回の接種を完了した桶川市民の対象者に関し、年代別の接種率をお伺いします。(資料配付)

(2) ブースター接種について

- ① ブースター接種の接種体制、接種時期、通知方法、予約方法等、接種の流れに関する具体的なオペレーションについて、ご説明ください。
- ② これから初めての接種を受ける方に対する具体的なオペレーションについて、ご説明ください。また、ブースター接種と混同しないようなどのような対応を考えているのか、お伺いします。

2. 地域コミュニティの再構築について

(1) コミュニティ・スクールについて

- ① コミュニティ・スクールの意義について、簡単にご説明ください。
- ② 今年度よりすべての小中学校でコミュニティ・スクールが導入されましたが、現在の状況について、お伺いします。

(2) 北本市の事例について

- ① 北本市は学校区を中心とした地域コミュニティが比較的機能しているように感じますが、その詳細について、ご説明ください。
- ② 北本市の地域コミュニティが機能している要因について、お伺いします。

(3) 地域コミュニティと学校区のズレについて

- ① 桶川市内で地域コミュニティと学校区のズレが見られるエリアについて、いくつか例示してください。
- ② 地域コミュニティと学校区のズレを解消するための桶川市の方向性について、お伺いします。

19番 渡邊 光子

1. 災害発生時の弱者要支援者を含む高齢者を対象にした避難情報3について（6回目）

これまでに災害時の避難について5回一般質問をしているが、自助、共助は強調され、特に共助は要支援者について自治体の協力を強調される。しかし、公助部分が今一步理解出来ません。そこで伺います。

- (1) 避難情報3が発令された時には災害物資保管場所でもある各小学校が避難所として即開放されると理解してよいのか伺います。
- (2) 9月議会の一般質問の答弁で「本市では現在老人福祉センターと保健センターの2か所を要支援者等を受け入れる福祉避難所に指定している」とある。避難情報3が発令された時、コロナ禍の沈静化がみられる昨今だが、弱者要支援者の届出者はこの2か所に避難の案内をすればよいのか伺います。

2. 無料低額診療について（2回目）

「経済的な理由によって必要な医療を受ける機会を制限されることのないよう、県に届出をした医療機関が生活困窮者に対して無料または低額な料金で診療を行う事業」と9月議会の答弁でした。桶川市では過去1回市民のかたを紹介したとのことでしたが、そこで伺います。

- (1) 無料低額診療に紹介した方の生活状況はどのようなものでしょうか。
- (2) 診療の過程はどうだったのでしょうか。
- (3) 生活苦の中で毎日の生活を優先して、病気になっても病院に行けない生活苦環境の方は桶川市には1件だったということか。
- (4) 「医療機関によって要件が異なり、相談者の個別の事情に応じて関係機関を案内する必要がある」との答弁だったが、異なる医療機関の要件の違いを含み、もう少し詳しい説明を。
- (5) 「医療機関につなげることで生活の再建が図れる方には医療機関を案内するが、市に相談する方は、医療機関を紹介するだけではなかなか解決の図れない生活全般の支援を必要とされる方が多い状況」との答弁。そうであるならばまず、医療機関以外の生活の支援の前に、死に至る前、重篤になる前に医療機関を紹介し、その中で他の生活全般の支援をしていく。これが常識と思うが。

(6) 「低額診療を含む生活苦の総合的な相談を社会福祉課で行っていることを広く市民の方々に周知」との答弁だったが周知したのか。

3. 平和祈念館の駐車場について（2回目）

「駐車場は、整地し直す等の大規模な改修工事は現時点では実施できないが、渡邊議員からご提案の駐車スペースの車止めを、応急的な措置を早速設置した」との金子由則市民生活部長の答弁だった。市長答弁は「平和祈念館の駐車場に、何度も行っており、斜面については承知しています。改めて現地調査させた上で、あまりひどいようであれば、きちんと何らかの対応を考えていきたい」とのことだったが、改めて現地調査の結果を市長に伺います。

4. 市道1号線の低木の街路樹の整備について伺います。（4回目）

沖田圭一都市整備部長は「市としては植樹帯内の低木の植栽状況を確認しながら雑草が生えているスペースに低木を移植し、集約することで見栄えをよくして、移植したスペースを簡易舗装などによる防草対策を引き続き講じていく。このような美化整備がより進められるよう引き続き予算確保に努めてまいります」と答弁にある。そこで伺います。

(1) 市道1号線のどの部分を簡易舗装による防草対策をしたのか、わかりやすいように図面で示して下さい。

6番 岩崎 隆志

1. 介護保険制度を使わない元気な高齢者にご褒美を。
 - (1) 令和2年度に比べて、年金手取り額が目減りは、基準世帯でいくらになるのか伺う。
 - (2) 介護保険制度を利用しない元気な高齢者へ、ささやかなご褒美を市から頂けないか伺います。
 - (3) 低年金者への救済制度「年金加算」等について説明を。
 - (4) 老後の資金が足りないと、不安に思っている市民に希望を与えてください。

2. 地域の足確保へ、移動の不便解消「デマンド型乗合タクシー」の導入について
 - (1) デマンド型乗合タクシーの導入について伺う。

3. マイナポイントについて
 - (1) 現行のマイナポイント事業について説明を。
 - (2) 個人情報漏洩防止策について説明を。
 - (3) 普及宣伝方法について
 - (4) 手続き方法がわからない方に対するサービスについて
 - (5) マイナンバーカード普及によるデジタル化への恩恵について

15番 山中 敏正

1. 災害時の避難対応について

(1) 地震発生時の対応について

- ① 自助としての市民の行動について、伺います。
- ② 共助としての自主防災組織の活動について、伺います。
- ③ 公助としての市の対応について、伺います。

(2) 水害発生前の対応について

- ① 自助としての市民の行動について、伺います。
- ② 共助としての自主防災組織の活動について、伺います。
- ③ 公助としての市の対応について、伺います。

(3) ペット同行避難について

- ① 同行避難の必要性について、伺います。
- ② 避難場所でのペットの受入れ体制について、伺います。

2. 健康寿命の延伸について

(1) 健康寿命延伸プランについて

- ① プランの概要について、伺います。
- ② プランの目標に対する市の考えについて、伺います。

(2) プランに対する市の取組について

- ① 桶川市の健康寿命と平均寿命の推移について、伺います。(男女別のグラフ資料をご用意ください)
- ② 健康寿命に影響を与える要因について、伺います。
- ③ 健康寿命を延ばすための市の取組について、伺います。

3. 道の駅整備事業について

(1) 整備事業者募集に係る個別対話について

- ① 個別対話の目的について、伺います。
- ② 対話者数と対話内容について、伺います。
- ③ 対話を通して実施方針等の改定について、伺います。

(2) 実施方針等について

- ① 農業振興・商工業振興のための庁内での横断的な取組について、伺います。
- ② 施設運営での売上金の取り扱いについて、伺います。(一覧表でお示してください)
- ③ ゼロカーボンシティとしての施設の位置付けについて、伺います。

1 1 番 岡安 政彦

1. 桶川市ゼロカーボンシティ宣言について

(1) ゼロカーボンについて

- ① 国の目指すゼロカーボンについて伺う。
- ② 地球温暖化対策推進法の内容について伺う。

(2) ゼロカーボンシティについて

- ① 宣言している現在の自治体数について伺う。
- ② 各自治体の宣言内容について伺う。
- ③ 各自治体の取組状況について伺う。

(3) 桶川市のゼロカーボンシティについて

- ① 桶川市の現状について伺う。
- ② 桶川市の現在の取組・成果について伺う。
- ③ 今後の宣言に対する取組について伺う。
- ④ ごみの処理（減量化）との関連性について伺う。

2. 子供たちの食育について

(1) 健康と食事の関係について

- ① 子供時代の食育の重要性について伺う。
- ② 食事の好き嫌いの原因について伺う。
- ③ 大人になったときの食生活の影響について伺う。

(2) 食育の取組の現状について

- ① 保育所の取組について伺う。
- ② 小学校の取組について伺う。
- ③ 中学校の取組について伺う。

3番 砂川 和也

1. 災害地域からの移転促進について

(1) 公共施設の移転について

- ① 桶川西分署の移転の進捗状況を伺います。
- ② いずみの学園の移転の進捗状況を伺います。

(2) 民間施設の移転について

- ① いずみの家の移転状況を伺います。
- ② 他の民間施設等の相談状況を伺います。

(3) 住宅等の移転について

- ① 令和元年東日本台風（台風19号）での浸水被害を受けた家屋数を伺います。
- ② 浸水被害を受けた方からの移転相談の状況を伺います。

2. 公募設置管理制度（P a r k - P F I）の活用について

(1) 市内公園の状況について

- ① 維持管理状況を伺います。
- ② 利用者の変化を伺います。

(2) P a r k - P F Iについて

- ① 制度の概要とP F Iとの相違を伺います。
- ② 公園利用者、公園管理者、民間事業者、地域の効果を伺います。

(3) 都市公園でのP a r k - P F Iの活用について

- ① 駅西口公園への導入を伺います。
- ② 城山公園への導入を伺います。

1番 坂本 敏治

1. 通学路の安全対策について

(1) 通学路安全総点検について伺います。

- ① 本市における実施状況はどのようになっていますか。
- ② 対策を必要とする箇所数と対策項目はどのようなものですか。
- ③ 点検結果について、どのように改善されるのですか。

(2) 通学路の安全確保について伺います。

- ① 通学路選定の基本的な考え方はどうなっていますか。
- ② 通学路の日常的な危険箇所発見への取組はどうなっていますか。
- ③ 通学路を変更する場合の手順はどうなっていますか。
- ④ 通学路が建築物建設工事・道路工事等の現場となる場合の対応はどうなっていますか。

2. 桶川市の地球温暖化対策について

(1) ゼロカーボンシティ宣言について伺います。

- ① 宣言の趣旨をどのように広範囲の市民に周知するのですか。
- ② 宣言を実現する具体策を決める手順と目標値をどう示すのですか。
- ③ 本市における近年のCO₂発生量はどのようになっていますか。
- ④ 本市における吸収源と吸収量はどうなっていますか。

(2) 本市の環境基本計画の見直しについて伺います。

- ① 環境基本計画に基づいた取組の現状はどのようになっていますか。
- ② 改定時期となっておりますが改定事務の進捗状況はどうなっていますか。
- ③ 桶川市環境基本計画の環境の指標・目標をどのように考えていますか。

(3) 発電設備設置と地域環境について伺います。

- ① 太陽光発電設備等の設置と地域環境についての調整をどう図りますか。

4番 岡野 千枝子

1. 開かれた学校づくりについて

(1) 地域と学校の関係について

- ① 保護者が求めている学校の役割について伺う。
- ② 地域で求められている学校の役割について伺う。

(2) 学校運営協議会について

- ① 構成メンバーと開催日数について伺う。
- ② 各学校における、今年度の学校運営協議会のテーマを伺う。(資料)
- ③ 学校運営協議会のテーマに沿った活動状況について伺う。

(3) 開かれた学校にしていくには。

- ① 学校運営協議会での協議内容について伺う。
- ② 保護者や地域の人たちとの協働について伺う。
- ③ 桶川市が目指す学校運営協議会の形について伺う。

2. 駅西口周辺と送迎バスについて

(1) 駅西口周辺の状況について

- ① 渋滞状況について伺う。
- ② 安全対策について伺う。
- ③ 渋滞緩和策について伺う。

(2) 送迎バス等の利用状況について

- ① 桶川市での学校、企業の送迎バスの状況を伺う。
- ② 近隣市での学校、企業の送迎バスの状況を伺う。
- ③ 駅周辺での観光バスツアーの利用状況を伺う。

(3) 駅西口周辺について

- ① 駅西口周辺の課題について伺う。
- ② 今後のリニューアルに向けた考え方について伺う。

8番 仲又 清美

1. 生活困窮者自立支援について

(1) 「生理の貧困」対策について

- ① 支援の背景と目的について伺う。
- ② 本市の事業内容と実績について伺う。（※配布場所、実績、その他特記事項等の資料配付希望）
- ③ 今後の支援の方向性について伺う。

(2) ひとり親の自立支援について

- ① 「高等職業訓練促進給付金」、「求職者支援制度」、及び、その他の支援について伺う。（※資料配付希望）
- ② 本市の自立支援助成制度を活用した事例や実績について伺う。（※過去の実績のわかる資料配付希望）
- ③ 「家計改善支援事業」について本市の現況と方向性について伺う。
- ④ 離婚後の養育費不払いを防ぐための支援について本市の現況について伺う。

2. HPVワクチンの積極的勧奨再開について

(1) HPVワクチンの助成事業について

- ① 本市のHPVワクチン助成事業が開始された経緯と現在に至るまでの実績について伺う。（※助成事業が開始されてからの周知方法と年度別の接種者数の実績についての資料配付希望）
- ② 昨年秋ごろ、国から対象者への情報提供に関する方針が出されたことにより、本市は、「広報おけがわ9月号」に改めてHPVワクチン定期接種についての記事を掲載し、個別通知も行った。その経緯とその後の当事者の反応はどうだったのか伺う。
- ③ 本年10月1日に開催された厚生労働省の専門部会ではHPVワクチンの安全性や効果などを検討し、「勧奨を妨げる要素はない」と結論付けました。11月12日に再度開催された同部会では再開に向けた課題について対応を整理し、11月26日に厚生労働省から都道府県庁宛てに「積極的勧奨を再開すること」が正式に通知されました。今後、本市は、国の方針が変わり改めて積極的勧奨が再開された場合の情報提供の方法については、どのように周知されるのか伺う。

3. 不登校の児童・生徒の支援について

(1) 起立性調節障害による不登校の子どもの現況について

- ① 本市の起立性調節障害による不登校の子どもの現況について伺う。
- ② 教育現場において起立性調節障害に対する正しい知識と認識を共有するための研修会等の現況について伺う。

(2) 学校教育機関と民間教育施設（以下、フリースクール等とする）との連携について

- ① 本市の不登校の子どもが利用しているフリースクール等の現況について伺う。（※利用している民間施設（市内・市外）、及び、利用している子どもの人数がわかる資料希望）
- ② フリースクール等を利用している子どもの出席扱いの現況について伺う。
- ③ 新潟市は、「新潟市フリースクール等連携協議会」を設置し、民間のフリースクール同士の横のつながりを強めるとともに、フリースクール等、学校、行政との連携を進めて、不登校児童・生徒の社会的自立を支援している。本市の方向性について伺う。
- ④ 上越市では、何らかの事情によって不登校となっている市内児童・生徒の学校への復帰と自立を支援するため、フリースクール等を利用するための経費の一部を補助している。本市の方向性について伺う。
- ⑤ 千葉市は、フリースクール等の事業者に対して、経費の一部に対し補助金を交付している。本市の方向性について伺う。

9番 にいつま 亮

1. 新しいデジタル時代のまちづくりについて

(1) 全体として

- ① 桶川市が考えている新しいデジタル時代の市の在り方、将来ビジョンについて伺う。
- ② 国が推進するスーパーシティ構想について、市の見解を伺う。

(2) まちづくりについて

- ① 技術の活用がもたらす「暮らしやすいまちづくり」について、市の見解、現状を伺う。

(3) 行政事務について

- ① RPAの導入について市の見解、現状について伺う。
- ② 行政手続のオンライン化を進めるための環境について市の現状、取組を伺う。

(4) 産業振興について

- ① 本市が持つ既存の価値の抽出と新しいデジタル技術を組み合わせて、桶川市ならではの新しい時代に合った、かつ競争力のあるビジネスを創出することについて、市の見解を伺う。
- ② テレワークやIT関連技術に関する事業などへの助成金活用について、市の見解を伺う。
- ③ 市内企業などに対してのテレワークやリモートワークを含めたIT導入やDX対応のための支援の現状について伺う。

(5) 観光について

- ① コロナ禍の中で、オンラインでの観光なども行われているケースがあるが、本市の見解を伺う。

(6) 農林水産業について

- ① スマート農業など新しい農業に関する市の見解、現状、方向性について伺う。

(7) 教育について

- ① デジタル時代を生きていく子供たちの教育について、市の見解、取組を伺う。
- ② 取組によって想定される学校現場の負担軽減について、市の見解を伺う。

12番 相馬 正人

1. 移動スーパーについて

- (1) 現在の状況は。
- (2) 今後の予定は。
- (3) 北本市の「とくし丸」との競合は。

2. 市庁舎の改善について

- (1) 開庁から現在までに改善した点は。
- (2) 今後の改善予定は。
- (3) 市民からの声は。
- (4) 来庁者からの意見は。
- (5) 職員からの要望は。

3. 市内小中学校の給食について

- (1) 調理器具の老朽化も含め学校ごとにどのような改善要求があるのか。
- (2) どの程度の修繕や備品の購入は現場判断で可能なのか。
- (3) 給食費の公会計によって良くなった点、悪くなった点。
- (4) 桶川市の給食は他市に比べて温かくておいしいと好評だが、昔と今では食器やメニューなども変化していると思うが、どのようにして決まっているのか。(内容やデザートの種類の違いや有無など)

14番 加藤 ただし

1. 桶川飛行学校平和祈念館の今後の方向性について
 - (1) 平和祈念館の維持管理について
 - ① 寄附金と運営費の収支について
 - ② 全国に対しての情報発信状況について
 - ③ トイレ・駐車場を整備しなかった経緯について
 - ④ 来館者の市内周遊状況について
 - ⑤ 敷地内管理の費用について
 - (2) 文化庁の重要文化財指定について
 - ① 報告書の作成状況について
 - ② 指定に向けての働きかけについて
2. 地域医療について
 - (1) 高齢者のための地域医療について
 - ① 在宅医療の体制について
 - ② 訪問看護の必要性について
 - (2) 子どものための地域医療について
 - ① 子どもを産みやすい医療体制について
 - ② 子どもを育てやすい医療体制について

17番 佐藤 洋

1. もえるごみ問題について

- (1) 東松山・桶川・川島の勉強会報告について
- (2) 鴻巣・北本・吉見の枠組みをどう思うか。

2. 帯状疱疹ワクチンについて

- (1) ワクチンに対して市として補助金を実施できないか。

13番 浦田 充

1. デジタル化について

- (1) 障害者手帳アプリ「ミライロID」の活用について
 - ① 障害者手帳提示に代えて「ミライロID」で対応可能な市内の公共施設や商業施設、公共交通機関の状況を伺う。(資料配付)
 - ② 桶川市の行政手続きでの対応についての見解を伺う。
- (2) 障害福祉サービス受給者証の電子化の可能性について
 - ① 電子化へ制度上や運用上の課題を伺う。
 - ② 電子化は可能か。

2. 桶川駅の安全確保・バリアフリーについて

- (1) ホームドア整備について
 - ① 桶川駅での転落事故や人身事故について過去10年間の発生状況と特徴を伺う。(資料配付)
 - ② 沿線の状況と比較した場合はどうか。
 - ③ ホームドア設置に向けた本市の取組を伺う。
- (2) 駅員不在の時間帯の障害者の駅利用について
 - ① 車いすでも駅員の補助なしで乗車できるようにホームと電車との段差等解消をJRへ要望できないか。
 - ② 駅員不在の時間帯の障害者への対応について、本市として何らかの対策ができないか。

3. 駅周辺地区のバリアフリー化について

- (1) 前議会でのバリアフリー基本構想に関する答弁について市長に伺う。
 - ① バリアフリー基本構想の作成は努力義務でないとする答弁への見解とその理由を伺う。
- (2) バリアフリー法上の移動等円滑化促進方針(マスタープラン)について
 - ① 東口駅前整備について、移動等円滑化促進地区として、マスタープランを示せないか伺う。
 - ② 西口について、マスタープランなどの作成はないのか。約30年前の状態が良いと考えているのか。

(3) マイン連絡橋について

- ① 連絡橋の点検結果とそれを踏まえた手すり設置計画は。
- ② 階段部分のバリアフリー化についての進展について報告いただきたい。
- ③ 屋根はいつ設置するのか。

5番 北村 あやこ

1. 第6次総合振興計画について（400字程度）

（1）南小跡地の土地利用

- ① 現在の検討状況
- ② 考えられる土地利用の条件を具体的に。
- ③ 福祉のまちづくり・バリアフリー基本構想の位置づけ

2. カーボンニュートラル宣言の実践について（400字程度）

（1）一般廃棄物の広域処理に関する勉強会報告書について

- ① カーボンニュートラルに関する内容が一切示されていないが、なぜか。

（2）桶川の目指す方向

- ① 宣言の実体化は何か。

3. 旧飛行学校整備工事の不備について（600字程度）

（1）前議会以降の取組について

前議会「前議会の宿題である木材の防腐・防蟻の数量調書の間違いなど、数値が合っていないものについて、主任監督員や施工者に確認を取った結果の報告を」と質問したが、全く同じ質問をする。現時点で判明している資料に基づき、現状の報告を。

- ① 竣工図との違い
- ② 数量調書と実際の違い

（2）ものづくり大学への支払いについて

- ① 工事監理がきちんとできていないことは明らか。市として、支払った業務はきちんとできているか、支払い記録の確認は必要だが、なぜできないのか。

4. 学校給食会計の公会計化について（300字程度）

（1）昨年度半年間の給食会計の収支について

保護者支払い分、食材料費、人件費などわかりやすい収支報告を資料にて提出願いたい。

2番 星野 充生

1. 下水道管更新について

(1) 10月7日夜、東京都と埼玉県で震度5強の強い揺れを観測した。これにより水道管の破損による漏水の被害が見つかった。水道管の耐用年数は40年、下水道管は50年とされており、老朽化もささやかれるなかでの破損であり、今後も同様の被害が起こることが予想される。市内では下水道管の未整備地域が残されているものの、災害対策の観点からも今後の下水道管更新整備は重要である。

- ① 市内で整備後50年を迎える下水道管は今後5年間でどれだけあるか、図示して説明を求める。
- ② 下水道管の更新について、どのような計画で進めていくのか。

2. 障がい者、交通弱者にやさしい道路整備について

(1) 点字ブロック、エスコートゾーンについて

- ① 市内の点字ブロック及びエスコートゾーンの設置状況を図示して説明を求める。
- ② 点字ブロック、エスコートゾーンの設置に必要な条件はあるのか。
- ③ 新たに点字ブロック、エスコートゾーンの設置を希望する際、どのような流れで行うのか。
- ④ 駅から市役所までの歩道上の点字ブロックは桶川中学校前で途切れている。この状況について市の見解を問う。

(2) 駅西口について

- ① 駅西口とおけがわマインをつなぐペDESTリアンデッキにおいて、以前から問題視されている階段部分の改善について市の現在の認識を問う。
- ② 平成28年12月議会の一般質問でデッキの階段部分の問題を扱ったが、それ以降過去5年間のマイン側とのデッキ問題について協議した日時、内容の詳細を求める。
- ③ おけがわマイン駅方面側にある市道73号線上の横断歩道に信号設置を求める声がある。設置は可能か。
- ④ 西口はトイレの老朽化、階段にエスカレーター設置、バス停付近の混雑など過去多くの問題点を指摘されながら、対策については「東口整備完了後」の一言で先延ばしにされている状態である。市民はいつ完了するか分からない話を持ちだされても困惑するだけである。な

ぜ東口整備完了まで待たされなくてはならないのか、説明を求める。

(3) 川越踏切について

- ① 凸凹などの改善について過去にも複数の議員が一般質問でも取り上げているが、いまだ進展は見られない。この現状について市の見解を問う。

3. デジタル機器、デジタルメディア利用のマナー向上について

(1) 昨年11月、東京都町田市の小学校で、小6の女の子がいじめを苦に自殺した。いじめの温床となったのが、この学校が推進していた「一人一台端末」とされている。今後ますますデジタル機器やメディア利用のモラル・マナー対策は重要と考える。学校での取組は現在進行形で進められているので経過を見守ることとし、昨年9月議会の一般質問にて提起した0歳児からの保護者に対するメディア利用の注意喚起について問う。

- ① 保護者に対するメディア利用の注意に際して市は「相談の際、保護者に対しまして、乳幼児期についてはできる限り自然との触れ合いや体を動かすことなどの重要性を伝えていきたいと考えております」との姿勢を示した。「相談の際」とは消極的な受け身姿勢と受け止めざるを得ないが、市の見解を問う。
- ② 今後ガイドブックやホームページ上で扱う予定はあるか。

10番 新島 光明

1. 消防団への自治会等からの（仮称）消防後援会費について
 - (1) 新聞報道によると、さいたま市消防団本部は、「自治会からの協力金は、今後受領しないことを決定」とありました。この決定の過程の中で、さいたま市としても「本来あるべき消防団と自治会との関係において、好ましい状況ではない」との観点から消防団本部と調整した結果の判断と思われませんが、この決定を桶川市としてどのように受け止めているのか伺います。
 - (2) 消防団員（役員別）の報酬及び出動手当並びに単位消防団への交付金の状況について、近隣自治体の状況についてわかる範囲で結構です、教えてください。（県央5市町及び県央に隣接のさいたま・久喜・熊谷・川越・行田市を一覧に）
 - (3) この問題では、自治会長（区長）にとっても悩みとなります。実際、自治会費の支出を問う場面もあります。区長は、市の非常勤特別職を離れたが、行政の一角を実質的に担っていることは事実です。市として、区長のこの悩みに、どのような助言をされるか伺います。
 - (4) この問題の本質は、全国各地での大規模災害等に際して、地域住民の安心安全を確保するために、消防団がいかに重要であるかが証明されている中で、団員及び団への処遇が問われているものと思います。市としての処遇改善に向けたお考えを伺います。
2. 道の駅事業について
 - (1) 道の駅開業に向けて、駅構内への東武バスウエスト（桶川駅西口・川越駅線）のバス停誘致について
3. 野良猫の殺処分ゼロに向けて
 - (1) 昨年12月の一般質問以降、野良猫への避妊・去勢手術への独自の補助制度やボランティア団体が行う避妊・去勢手術事業の誘致等の検討状況を伺います。
 - (2) 市では「動物殺処分ゼロを目指して」紙面譲渡会を行っています。大変良いことと思います。「猫の飼い主が守るべきこと」等の広報も良いと思います。問題は、それでも「野良猫」は残念ながら生まれています。市は「安易な餌やりやめましょう」広報していますが、このことは「行政として殺処分は行わない」が「野良猫は餓死しても」と言うことに思

えますが、そのような解釈で良いのか伺います。

- (3) 避妊・去勢手術を行い、地域で一生を全うさせる方法で、野良猫が減少している地域もあると聞いています。市としても、地域のボランティアが行う野良猫への避妊・去勢手術補助制度を実施しませんか。

4. 生産緑地について

- (1) 「生産緑地」指定の土地で、例えば、駐車場等として活用されている土地も見受けられます。この場合、固定資産税課税はどのようになるのか伺います。併せて、この間の実績を伺います。
- (2) 生産緑地としての課税と駐車場としての課税の違いを教えてください。
- (3) 本来の生産緑地として活用されていない土地に対する行政（都市計画課及び農業委員会）の指導の現状について伺います。